



# 明るく生き生きとした きめ細やかな福祉

# 活力ある町づくり のある町づくり

(今年度の予算編成と町長の  
施政方針について特集します)

## 施政方針

## 予算の編成について

平成10年、第一回小須戸町議会定例会の開会にあたり、平成10年度の施政方針を述べさせていただきます。

長年引き続いていられる経済不況の中で、昨年来国民に不安と不快感を与え続けた高級官僚と財界の癒着と不正、または社会的犯罪や少年犯罪の多発等、世情は暗いムードに包まれております。

また当地方では10年ぶりとか云われる大雪に見舞われ、精神的にも、活動的にも重しを付けられたごとく、暗鬱な感が増幅した日々でありました。

しかし一方では、大雪以前には少雪が心配された時期がございましたが、それも長野冬期オリンピックの開幕に合わせるかのように降雪に恵まれ、連日白熱した競技が展開されたのであります。

オリンピック、この日のために長い年月をかけて鍛え練ってきた一流選手達の技術と情熱に

はブラウン管を通じてさえも見る人達に大きな感動を与えてくれました。そして、我が国選手の活躍ぶりに心を打たれ涙も誘われました。また選手を励まし、入賞を喜び、ちぎれるまでに打ち振られる日章旗の小旗の波は人々の心を一つにし、日本国民としての自覚と歓びを新たに感じさせてくれたのであります。

ふたたび社会や行政に目を移すとき厳しい状況、停滞するムードの現実には直面いたしますが、あのオリンピックの感動を糧として私はこれからの町政の為に、全力を傾注してまいれる所存でありますので、本年度も議員各位の一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

また、主要地方道、県道白根・安田線については、バイパス道路の事業化を県に要請を重ねておりますが、いまだ路線協議が進まない状況であり、これらについて期成同盟会、関係市町で新たに対策を詰めて早期の計画決定を為されるよう努力してまいります。

## 主たる事業について

まず、国・県に係る事業といましては、山の手地区排水計画を公共下水道整備事業として、本年より事業化される見通しとなりました。長期的な、且つ多額の財政投入が為されるわけでありますが、これにより山の手地区の集中豪雨等による被害も解消されますので、関係地域の方々からは長い目でご期待を頂きたいと思っております。

次に県道新潟・小須戸・三条線、即ち堤防線のうちこき四叉路附近より、小須戸橋上流部までの道路改良を要望してまいりましたが、本年度から第一期工事として福祉ゾーン(デイサービスセンター附近)の上手までの区間を福祉道路(仮称)として着工できる見込みであります。

また田上町、小須戸町、新津市が一体となって取り組んでおります旧一号线用水路は既に埋立が終わったところでありますが、これからはサイクリングロードとしての計画を進めて

平成9年度では、これまで進めてまいりました懸案事業でありました信濃川河川敷公園、シルバーハウジング、そして役場庁舎の増改築が完了致しました。その関係もあり、平成10年度の一般会計当初予算は37億5千万円となり前年度対比マイナス11.6%となりました。

大変消極的な予算編成となりましたが、国・県の緊縮型予算を睨み、且つ当町自主財源の伸び悩みや後退などを勘案しながら、堅実性のある予算組みといたしました。

それ故に支出面に於いても最低必要経費は別として、経常経費の節減はもとより、各種の施策、事業等についてはその緊急性・重要性・必要性を充分検討した結果の予算組みであります。その実行については町民皆様の負託にお応えするよう努めて参る所存であります。

なお、特別会計については国民健康保険、老人保健については依然として厳しい運営状況に

ありますし、下水道会計については事業の進捗状況は計画通り順調に推移致しておりますが、繰入金に係る一般会計への負担が大きくなってまいりましたので、平成10年度ではややスピードダウンを図ったところであります。

なお、水道会計に於いては本年度から第六次水道拡張整備事業を着工いたしますし、継続的に行っております配水石綿管の取替え工事も進めてまいりますので予算的には大きなものとなりました。ガス事業会計では、引き続き下水道事業と合同して配管の更新を行ってまいります。また、予算的には大きな変動はありません。

以上で予算編成に関する基本的な方針を申し上げますが、一般会計・特別会計を併せると71億円という大きな財政運用となりますので、無駄のない効率的な運営を行ってまいれる所存であります。

いない状況であります。この件についても早期の着工を目指して努力してまいります。

また、主要地方道、県道白根・安田線については、バイパス道路の事業化を県に要請を重ねておりますが、いまだ路線協議が進まない状況であり、これらについて期成同盟会、関係市町で新たに対策を詰めて早期の計画決定を為されるよう努力してまいります。

次に町の単独事業として、第六次水道拡張整備事業ですが、昨年整備の方針が決定しました。第一期分の緊急対策事業の実施設計も出来ましたので、工事内容等をさらに検討を加え乍ら着工したいと思っております。

## 農・工・商について

長引く経済不況は我が国ばかりでなくアジア圏に於いても深刻な事態であることは情報により知らされているところであります。

不況は政策的な問題にあると

次に民間主導型で計画を進めてまいりました矢代田駅西側の第二次開発については、一部県との協議も整い、本年の都市計画の見直しの中で約7ヘクタールの開発認可の見通しとなりました。関連した残りの10ヘクタールの宅地開発については、農振法除外等について協議を行っているところであり。また、20ヘクタールの商業地域については、困難を極めておるところであります。諸般の事情によりいまだ具体的な進展は見えておりませんが、当都市計画の重要案件でありますので、引き続き実現に向かって努力してまいります。

も云われていますが、一方では、過剰生産・過剰供給が消費の低迷を引き起こしているとの見方もあります。ただし、産業、製造部門では業種によっては堅調な業績を続けている分野もある